

2023年度

ニチキッズこじゃ保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月15日（月）～2月29日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月29日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども主体の保育が行えるよう、ミーティングや園内研修を通して全職員が同じ気持ちで保育が出来るようにしていった。
子どもの発達援助	個々の育ちや発達を家庭と話をしながら把握し、トイレトレーニングや食事などの配慮を行ってきた。子ども達が自分でやりたことを言葉や行動、しぐさなどで伝えられるように環境づくりをしていった。
保護者に対する支援	その日の子どもの様子を送迎の際に必ず伝えていった。保育園での子どもの様子や家庭との様子を伝え合いながら、一人ひとりの成長を一緒に見守れるようにした。
保育を支える組織的基盤	職員のキャリアアップ研修を積極的に行い保育の質の向上を目指し、研修内容を園内研修や職員会議で全職員で共有し、保育で実践できるようにしていった。

総評
<p>新型コロナウイルス感染症も落ち着き、保護者参加の行事を積極的に行っているように計画を立て取り組むことができた。また、今年度は近隣商業施設へ足を運んだり、子育てひろばへも力を入れ、地域の方との交流を持つ機会を積極的に行っていた。散歩の時などに相手から声をかけてもらったり、手を振ってくれる事が多くなっているので、引き続き保育計画に地域との交流を取り入れていきたい。</p> <p>保護者の気持ちに寄り添いながら、子どもの成長を一緒に見守り、楽しく子育てが出来るように安心出来る環境を整え、信頼関係を深めていきたい。</p>